

- 三菱ふそうトラック・バス、大型トラック「スーパーグレート」・大型バス「エアロエース」「エアロQueen」のリアブレーキに不具合があるとしてリコール  
エアサスペンション装着車両にて、リアブレーキシューを固定しているスプリングの設定が不適切な為、走行時の振動入力によってシューが振動して、シュークリアランスを調整するアジャスターを保持しているクリップを叩き、クリップが変形又は破損することがある。その為、そのままの状態で使用を続けると、シュークリアランスが増大し、最悪の場合、リアブレーキの制動力が低下する恐れがある。  
15年11月10日～19年3月8日に生産した1万2569台
- メルセデス・ベンツ日本、AMG「E63」等計8車種のエンジンコントロールユニット(ECU)に不具合があるとしてリコール  
17年3月2日～18年9月22日に輸入した1249台  
ECU制御プログラムの車両へ搭載する仕様の設定が不適切な為、失火検知の診断が正しく作動しないことがある。その為、不具合が生じていないにもかかわらずメーターパネル内のエンジン警告灯が点灯し、誤検知したシリンダの燃焼を休止させて、最悪の場合、排出ガスが基準値を超える恐れがある。
- フォルクスワーゲングループジャパン、「ゴルフ」等計30車種の7速DSGに不具合があるとしてリコール  
7速DSG(デュアルクラッチトランスミッション)のアップパーハウジングねじ切り加工が不適切な為、耐久性が不足しているものがある。その為、アキュムレーター(蓄圧器)の継続的な油圧変化による疲労の蓄積により、アップパーハウジングに亀裂が発生し、油圧が低下。最悪の場合、駆動力が伝達されず走行できなくなる恐れがある。  
08年4月28日～16年3月14日に輸入した17万6068台
- いすゞ自動車、「ギガ」「フォワード」・UDトラックスOEM「コンドル」のデジタルタコグラフに不具合があるとしてリコール  
デジタルタコグラフの利用者ソフトウェアにて、画面表示プログラムが不適切な為、対応するデジタルタコグラフの装置型式指定番号が電子ファイル保存装置の画面に表示されず、道路運送車両法の保安基準(運行記録計の基準)に適合しない。  
15年6月9日～17年12月2日に生産した5901台
- BMWジャパン、「1シリーズ」等計28車種のテールライトに不具合があるとしてリコール  
18年10月1日～19年1月18日に生産した2415台  
左右テールライトについて、取付ナットの製造時の洗浄処理が不十分な為、切削オイルが完全に除去されていないものがある。その為、残留したオイルによりテールライト取付部が劣化し破損して、テールライトががたつく恐れがある。
- スズキ、「スペーシア」等計11車種のドライブシャフトに不具合があるとしてリコール  
18年2月22日～同年3月19日に生産した1万7541台  
対象車種＝「スペーシア」「ワゴンR」「アルト」「アルトラパン」「キャリィ」  
日産OEM「NT100クリッパー」・マツダOEM「フレアワゴン」「フレア」「キャロル」「スクラム」・三菱OEM「ミニキャブ」  
製造工程における湿度管理が不適切だった為、ドライブシャフトのダストブーツ接合部の強度が不足しているものがある。その為、亀裂が発生し、ダストブーツ内のグリスが漏れ、最悪の場合、走行できなくなる恐れがある。
- UDトラックス、「クオン」の運転車支援制御ユニットに不具合があるとしてリコール  
18年11月8日～19年6月27日に生産した3449台  
運転車支援制御ユニット(DACU3)のシャットダウンプログラムが不適切な為、システム終了の位相中にエラーが検出された際、DACU3が再起動待機状態になることがある。その為、エンジン始動時に「アクティブセーフティ電制システム異常」のメッセージが表示され、車線逸脱警報や衝突被害軽減ブレーキなどが作動しなくなる恐れがある。